

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000044
事業所名	グループホーム喜寿苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	毎年7月には、併設する施設に力士の慰問があり、その際に近隣の保育園児にも来て貰い、利用者を含めての交流を図っている。また、小学生の夏休み職場体験に4名程の受け入れ予定や教育委員会より中学生の職場体験の受け入れを行っている。消防署からの依頼で消防団との合同での防災訓練を行っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	年6回開催している。出席者からの要望で今年度から運営推進会議の中で、介護に関する勉強会を行うことになり、3月には介護用品の使用方法などを専門業者の人から説明を受けている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	管理者は市役所に出向いて、運営推進会議の議事録を持って行ったり、更新申請に行った時にホームの現状や空き情報を伝えている。市役所や地域包括支援センターと連絡を取り合い、今年度は地域の人と交流できる場として、ホームや併設する福祉施設で、ふれあいサロンの場の提供を進めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	毎月家族に、利用者の日常の様子を書いた手紙を送付している。また、ケアプラン更新時や家族会などで職員と話す機会は多く良好な関係ができています。年2回家族にアンケートを貰い、そこで貰った意見や要望は職員間で話し合い改善している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。